

平成30年度

保育園の自己点検・自己評価

日新保育園

記入方法

* 4段階評価です。該当する欄に○印を付けて下さい。

園の目標 「清らかなこの目、このひとみをみんなで守り育てよう」

- 1、健康で純真な子ども
- 2、友だちづくりのできる子ども
- 3、思いやりのある子ども
- 4、いろいろなことに興味と関心をもつ子ども

4. たいへんよい
3. まあまあよい
2. 一部検討を要する
1. 改善を要する

今年度の重点 「自然の中でのびのびと遊び発見をする子ども」
「工夫して遊ぶ子ども」

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評価				改善に向けて
		4	3	2	1	
全体的な計画について	(1) 保育目標の具現化に向け、子どもの実態を踏まえた重点目標を設定している。		○			・PDCA体制をとるよう努めているが保育士中心となりがちのため、全職種で意見交換や検討をしていく必要がある。
	(2) 全体的な計画は、前年度の反省を生かしている。		○			
	(3) 全体的な計画は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っている。		○			
	(4) P(計画)・D(実施)・C(評価)・A(改善)の体制をとっている。		○			
保育について	(1) 指導計画は、子どもの実態に即して作成している。		○			・子どもが主体的に遊び込める環境構成について園内研修等により学び合う機会を作る。 ・反省を改善に活かしきれていないところがあるので、保育士の改善につなげていく意識を高めていく。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っている。		○			
	(3) 発達過程を踏まえた1日の流れ(ディリープログラム等)になっている。		○			
	(4) 主体的に遊び込める環境構成の工夫や過程を意識した保育をしている。	○				
	(5) 素材・用具を適切に活用している。		○			
	(6) P・D・C・Aを意識して保育している。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切である。		○			・行事はPDCAサイクルで実施しており地域性も取り入れているが、普段の保育とのつながりを大切に子どもの自主的な活動となるように環境を整えていく必要がある。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。		○			
	(3) 子どもの活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしている。		○			
	(4) 保護者の要望や意見、地域性を取り入れている。		○			
	(5) P・D・C・Aサイクルで実施している。		○			
職務	(1) 職務内容が明確で、協働できる体制になっている。		○			・自分の職務に責任を持つと共に協力し合う体制も必要。 ・会議等で意見を出しやすい雰囲気づくりをしていく。会議録については重複しているところなどは簡略化を図っていく。
	(2) 職務の分担、割り当てが適切に行われている。		○			
	(3) 各種会議を適切かつ効率的に進めている。		○			
	(4) 職員相互がそれぞれ全体的な立場を理解し、協力や助言を惜しむ事なく園の運営に関わっている。		○			
連携	(1) 子どもの状況について関係する全職員が周知している。		○			・援助についての共通理解については力量の差が見られる。互いの保育について関心を持ちアドバイスし合える関係性を築いていく。 ・地域との交流は子どもの負担にならないよう計画をたてる。
	(2) 職員同士が打ち合わせや研修を行い、お互いの保育に対する理解を深め、援助についての共通理解が図られている。		○			
	(3) 地域等との年間交流計画は保育過程に沿ったものになっている。	○				
	(4) 地域の人達と楽しく触れ合う事ができるような配慮や援助をしている。	○				
組	クラス経営	(1) 年齢別・クラス別目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している。		○		・他のクラスの目標やねらいも把握し、年齢や子どもの実態に合ったものになっているかを見直していく。 ・話し合いの時間の確保について工夫していく。 ・普段の保育の中で異年齢児の自然な交流ができるよう機会を作る。
		(2) 年齢別・クラス別目標は、子どもの実態に即して設定している。		○		
		(3) 年齢別・クラス別目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定している。		○		
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っている。		○		
		(5) 共通理解を図り複数の目で保育をしている。		○		
		(6) 評価、資料(諸記録)を集積している。		○		
	特別支援教育	(1) 全職員で情報を共有し、チームで対応している。	○			・特別支援コーディネーターのサポートにより専門機関、保護者との連携が取れている。今後も専門家のアドバイスを受けながら子どもの育ちにつなげていく。
		(2) 個別の指導計画を作成している。	○			
		(3) 家庭や専門機関との連携を図っている。	○			
	健康・安全・防災教育	(1) 健康な生活を送れる為の保健対策をこじている。	○			・マニュアルや安全計画等の見直しを行っているが、職員一人一人が状況に応じた対応ができるようあらゆる状況を想定した訓練を行い反省を生かしていけるようにする。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭での啓発を行っている。		○		
		(4) 子どもの安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っている。		○		
		(5) 災害や不審者などに対応する周知な配慮を行っている。		○		

項目	内 容	評価				改善に向けて
		4	3	2	1	
食育	(1) 全体的な計画に基づいた「食育計画」を作成している。		○			・食育計画は、給食担当者と保育士間の話し合いを行い共通理解を図り作成する。また、年齢に応じた食育活動を行っていく。
	(2) 年齢に応じて食事を楽しむ事ができる工夫や配慮がなされている。		○			
	(3) 多様な食の体験活動が行われている。			○		・アレルギー対応については、今後も連携を図りながら誤食等の事故がないよう適切に行っていく。
	(4) アレルギー対応については、保護者や職員・関係機関と連携をとり適切に行っている。		○			
研究・研修	園内研修	(1) 研究テーマは、保育目標の具現化につながるものである。		○		・取り組みやすいよう研究テーマを絞り学びを実践につなげていけるようにする。
		(2) 園内研修の計画・運営は適切である。		○		
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させている。		○		・外部研修の参加については職員の希望も取りながら意欲を高めていく。
	園外研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っている。	○			
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を職員に伝え、共通理解を図っている。	○			
情報	(1) 子どもや保護者に関する個人情報適切に取り扱っている。		○			・適切に行っているが今後も徹底していく。
		(2) 知り得た情報等の守秘義務を果たしている。	○			
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている。	○				・各担当者が責任を持って点検を行うと共に多数の目で子ども目線に立った点検を行う。不備がある場合は早期に改善する。
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管している。		○			
	(3) 不審者等に対応する備え(装置や設備など)がある。		○			・不審者に実際に対応する際の備えが不十分と思われるので今後購入の検討をしていく。
経理納	(1) 各種会計を適正かつ適切に管理・処理している。(集金等を含む)	○				
開かれた園づくり	幼保・学校間交流・連携	(1) 小学校との連携体制は整備され、機能している。		○		・小学校との連携は今後も計画的に行っていく。
		(2) ねらいに沿った子ども同士の交流はできている。		○		
		(3) 学びの連続性を保障する指導者間の相互理解・相互研修は計画的に行われている。		○		・研修等に積極的に参加し、学びの連続性を意識した指導計画を作成していく。
		(4) つながりを意識した指導計画が作成、実施されている。		○		
	家庭・地域との連携	(1) 希望者に対し、見学や参観を行っている。	○			・保護者や祖父母への協力を求めながら行事等への人材活用をしていく。
		(2) 保護者を含む人材活用をしている。		○		
		(3) 子どもの興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流している。		○		・園開放「にこにこ広場」への参加は少人数で定着してきているが、内容の充実を図り子育て相談も含めて地域にアピールをしていく。
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域文化や生活に触れている。	○			
	子育て支援	(1) 地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶ事が出来るような場の設定を行っている。		○		・各種便りの内容の充実を図っていくと共にメール配信システムを活用し情報を発信していく。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定している。		○		
		(3) 子育て相談を随時行えるような体制になっている。		○		・ホームページの「ワイワイスナップショット」は今後も定期的に更新し子どもの思いや学びをコメントで伝えていく。
		(4) 専門機関との連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している。		○		
	情報の発信	(1) 各種たより・ホームページ等で施設の情報を発信している。	○			・ホームページの「ワイワイスナップショット」は今後も定期的に更新し子どもの思いや学びをコメントで伝えていく。
	学校評価	(1) 地域や保護者の意見を施設運営に反映している。		○		